

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
71014	1	後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)		ダイバーシティ (Diversity)			
担当教員名		尾曲 美香			
授業の概要及び到達目標					
「ダイバーシティ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。ダイバーシティを日本語に訳すと「多様性」となります。ダイバーシティとは、性別、年齢、国籍といった目に見える違いだけでなく、表面的には目には見えない個々の生き立ち、価値観、性格、信条の違いをも含みます。急速な少子高齢化、グローバル化等を背景に、人々の生き方や考え方は多様化しており、近年、あらゆる分野で「多様性の尊重」が求められるようになりました。 しかし、多様化が進んだのは最近のこととは限りません。それまでも人々の生き方や考え方は実に多様でした。みなさんが単一の集団、社会で生きているように感じてきたとすれば、それは自分と人々との違いに「気づかない／気づけない」だけだったのかもしれない。 本授業では、前半は日常生活について、後半は働く場について考え、属性によって差別されないダイバーシティ社会の形成について考えを深めていきます。具体的には、性差別・人種差別の歴史、セクシャルマイノリティの家族形成、「女性活躍」、障がい者雇用などのトピックを取り上げます。ダイバーシティという言葉は初めて聞いた人、よく分からないという人もぜひ参加してみてください。					
準 備 学 習 等					
・配布した資料を読んで、授業に臨む。 ・HP、CSR 報告書等で、企業によるダイバーシティ推進の取り組みについて調べておく。					
成績評価の方法	授業への出席とコメントペーパーの提出（40%）、発表・討論への参加（20%）、レポート（40%）を総合して評価する。				
テキスト	テキストは使用しない。プリントを配布する。				
参考図書	必要に応じて適宜紹介する。 山ロー一男,「ダイバーシティ 生きる力を学ぶ物語」, 東洋経済新報社, 2008				
備 考	毎回授業後にコメントペーパーの提出を課し、出欠を確認する。なお、コメントペーパーはただ記名して提出すれば良いというものではなく、感想・疑問点・質問などを自分なりに記述し、提出すること。				

授 業 計 画

1. オリエンテーション：ダイバーシティ・マネジメントという考え方
2. 日常生活から考える①：性別、ジェンダー
3. 日常生活から考える②：さまざまな性／性愛のかたち、セクシャルマイノリティの家族形成
4. 日常生活から考える③：人種、アファーマティブ・アクションの歴史
5. 働く場におけるダイバーシティ①：女性が働くことの現状と課題
6. 働く場におけるダイバーシティ②：障がい者が働くことの現状と課題
7. 働く場におけるダイバーシティ③：企業によるダイバーシティ推進の取り組み（グループ発表）
8. 授業内容の振り返り・まとめ、レポート提出